## 2024年度 大阪成蹊短期大学 卒業生の声(卒業後6ヵ月アンケートより)

## ■ 2024年3月卒業生への卒業後6ヵ月アンケート

本学では、卒業後6ケ月を経過した学生に学びの成果や効果をどのように感じているのかを集約し、 今後の教育活動に反映させることを目的にアンケートを実施しています。2024年3月卒業生へのアン ケートでは、352名(回答率81.7%)の卒業生から回答がありました。

## 【2024年3月卒業生の声(抜粋)】

設問	卒業生の声	入社業界・職種
『社会人生活 の感想』	①慣れない生活の中で新しいことに挑戦するのは大変ですが毎日経験を積み重ねていくことを楽しく思っています。	飲食・製菓
	②お金を貰って働いていることへの責任感が大きなプレッシャーに感じる事は多々あります。それ でも職場へ足を向け頑張り続けています。その生活は、充実していると思っています。	ホテル・接客業
	③大学の時では学べない実践経験やコミュニケーション能力、礼儀や臨機応変に対応する力がすご く身についたと思います。	給食会社・調理職
	④毎日が学びで、時間がすぎるのがあっという間に感じます。業務に対して悔しい思いもたくさん していますが、とてもいい経験を重ねていると思います。	商社・事務職
	⑤毎日忙しいですが、子供たちの成長を直接感じることができたときに疲れが飛んでいきます。社 会に出て学べることもたくさんあると感じました。	保育園・保育士
	⑥インバウンドのお客様の対応が多いので、語学力が活かせるところがよいです。	アパレル・販売
	⑦学生とは違ってわがままや甘えは通用しないので、なにか思うことがあってもなかなか言い出せ ないことが多いです。これからもっと耐えていく必要があることを実感しています。	ブライダル・プランナー職
	⑧配属先に同期がおらず相談したくてもできず辛いこともありますが、職業上幅広い年代の方々とお話しするので、コミュニケーション能力は身についたと思います。	給食会社・栄養士
	⑨最初は朝が早くなれないことばかりでしたが、少しずつ慣れていき自分も社会人として少しは成長したのかなと思います。	飲食・サービス職
	⑩募集要項の内容と実際に就職し配属された先との内容のギャップが大きく困惑しています。	宿泊・サービス職
本学の学びで 身に付けた力	・食品衛生学で学んだ衛生面のことや食中毒菌などへの対応。 ・サービス接遇などの実技を学んでいたこと。 ・生クリームの絞りや、お誕生日プレートの制作など。 ・現場の先生から聞いた実体験(保育の合間にやっておくと効率が良い事務作業など)。 ・資格取得や専門スキル(フードスペシャリスト、調理技術、秘書検定、Excelスキル、簿記、ビジネスマナー、保育資格、保育現場での運動や遊びのレパートリー、朝の会や園内イベント等でのピアノ弾き歌いなど)	
学生時代に 『もっと学んでお いた方がよかった こと』	・外国のお客様が多いので、日常会話レベルの英語力や対応力 ・事務処理能力、特にPCスキル・パソコンの操作や敬語の使い方について ・社会人としてのマナー。保護者・ネイティブの先生との会話 ・子ども同士の喧嘩やケガ並びに	舌や子どもへの言葉遣い

## 【本学の今後の取組】

- 1. 英会話実践能力の向上→英語・グローバル教育のさらなる充実
- 1. パソコンスキル (ワード・エクセルの活用) の向上→AI・情報リテラシー教育の充実
- 1. ビジネスマナーの習得、コミュニケーション能力の向上 →インターンシップ制度のより一層の充実
- 1. 保育の幅広い実習スキル習得➡さらなる実習内容の充実